

## 企業の環境への取り組みについて高校生が感じたこと

平成 28 年 11 月 28 日

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)

消費者教育委員会 環境グループ

総合学習の時間を活用し、NACS による環境総論講座を400人の生徒を対象に1、2時間目に行いました。続いて様々な業種から12の企業・NPOの協力を得て、3時間目、4時間目に企業等の環境への取り組み授業を行いました。生徒は希望の企業等の授業を受講しています。本報告書は、企業等の環境への取り組みを紹介する環境講座を実施した後に行ったアンケートから高校生が感じたことを企業・NPO 別にまとめました。

### アンケート実施概要

調査日：平成28年10月25日

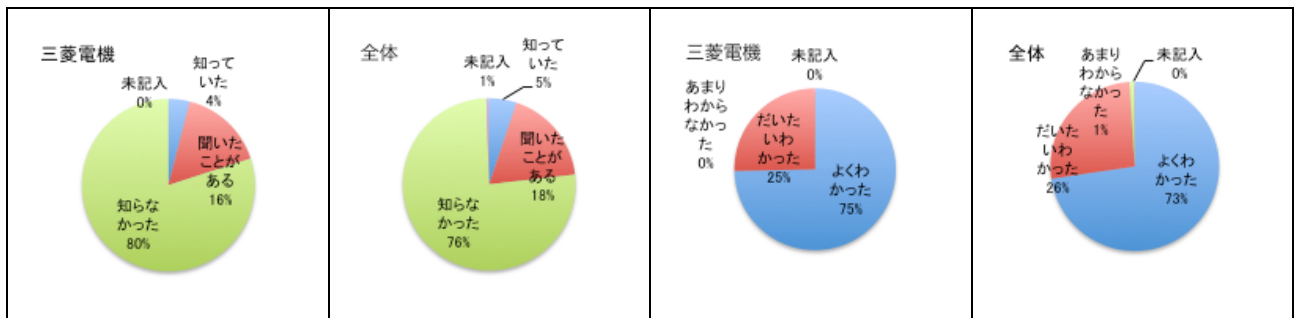
調査対象：神奈川県立海老名高等学校 1年混合クラス 全75名 回収率 100%

協力企業：三菱電機 株式会社

Q1. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」について知っていましたか？

Q2. 授業の内容はわかりましたか？

企業等別 (n=75)、全体 (n=776)



Q2で答えた理由を聞かせて下さい。

<よくわかった、だいたいわかった>

実験していた。

実験があり、わかりやすかった。

実験してくださったので、とても理解しやすかったです。

原理がとてもわかりやすかったです！

実験を取り入れることでよりわかりやすくなった。

実験などもしてくれて、さらに説明も細かくしてくださったので、とてもわかりやすかった。

話し方がうまかった。実験がわかりやすかった。

実験をまじえて興味も持てた。

実際に実験などを行っていたから。

実験などの目に見える形での実演があったから。また、図などのわかりやすい説明があったから。

自己循環リサイクルの考えが凄いと思った。これができるようになれば超革命的だと思う。プラスチックの実物が見れて、触れてわかりやすかった。ABSの選別実験が面白かった。

実験を実際にしてもらってわかりやすかった。
実物を見れてわかりやすかった。説明がしっかりしていた。
資料と口頭の説明の2つでわかりやすかったから。
プラスチックの2つの分別方法を知ることができたから。また、環境問題に取り組むことの大切さがわかったから。
分別の実験を見て、実際にどうやって分けているのかわかった。
どうやって分別するのか目の前で実験してくれたから。
わかりやすい解説や実験を通して、様々な情報が知れた。
性質や実験などの説明がわかりやすかったです。
説明がわかりやすかった。
いろいろな実験をしてプラスチックの選別方法がよくわかりました。
プリントがわかりやすかった。
プラスチックの分け方を実際に目の前でやってくれたから。
種類の違うプラスチックが色別で表されていて、重さなどの違いがわかりやすかったから。
リサイクルのやり方等、リサイクルについてとても詳しいことがわかったから。
プリントにそって詳しく説明して下さったから。実物を触ったりすることができたから。実験済みだから。
実験などを用いてわかりやすかったから。
実験などでとてもわかりやすかったから。
実験を入れてわかりやすかった。
資料は図が多くわかりやすかったし、実験もあって体験してみることでより理解が深まったと思う。
プラスチックの選別も、実際にやりながら説明していたのでとてもわかりやすかった。
実験がありわかりやすかったです。
実演によって、直接手法を目で見ることで、より仕分けについてよく理解できた。
実験がわかりやすかったから。
説明がわかりやすかった。
資料もあってとてもわかりやすく面白かったからです。
3種類のプラスチックを実際に触ったり、実験をしたりしたのでわかりやすかった。
プラスチックの選別実験について、詳しく丁寧に説明してくれたから。
実際に選別する様子を見たり図がわかりやすかったから。
三菱電機でどのような環境に対しての取り組みを行っているのか知ることができたから。
スライド付きの説明で詳しくお話しされていたから。
説明が短くてわかりやすく、実験を通すことでより理解がしやすかったから。
プラスチックの選別方法がわかりやすかった。
細かいところまで話していたのでわかりやすかった。
話しの内容が細かく、資料でもわかりやすく書いてあるから。
実際に実験を見て、すごくわかりやすかった。
絵があったから。
実験を目の前でしてくれたため、わかりやすかった。
実験もあってとてもわかりやすかったから。説明もわかりやすかった。
生徒が参加しやすい授業だったから。

実験や、なぜそうなるのかの説明がわかりやすかった。
物を見せてもらったから。
実験もあってわかりやすかったから。
実際に実験があってわかりやすかった。
詳しい説明や実験をしてくださったので。
プリントがわかりやすかった。実験が凄かった。
実験等を実演してくれてわかりやすかった。
紙があったり、実験してくれたから。
実験をして自分の目で見ることができたから。
実験でよくわかった。
実演をまじえて説明してくれたため。
実験をまじえた授業だったので自分の目で内容を知ることができたため。
実験をしたから。
面白かった。
プラスチックの種類ごとの分別など実験をして教えてくださったおかげです。
実験などから仕組みをわかりやすく説明してもらったから。
家電から家電へのリサイクルが必要ということがわかったから。
実験してくれたから。

<わからなかった>

該当なし

Q3. 授業を受けた企業の「環境への取り組み」について感想などを自由に書いてください。

節約が大切。
電化製品の環境への取り組みは大変だと思った。
家電を家電にするリサイクル、最後まで責任を負うような感じでとてもかっこいいと思いました。
帯電列についてとても関心を持ったので、詳しく調べたいです。
世界で唯一というのが凄かった。より興味がわいた。
いらなくなった家電は次にリサイクルしてもらえるところに出したいと思います。そして、どのように分別しているかを知れたのは、そのような意識を高めることにもつながりました。
家電のほとんどがリサイクルできるのかと驚いた。
リサイクルにより新しい家電の一部を作ることができると知り、重要さを理解できました。
三菱電機は製品を作るだけでなく、それをリサイクルし、また新しいものを作っているということを知って素晴らしいと思った。
製品を再び製品としてリサイクルをすることが凄いいと思いました。実験面白かったです。
家電を家電にリサイクルという自己循環リサイクルの取り組みが凄い。無駄が少なくなると思うから素晴らしい。三菱の Recycle の技術が見れて良い経験となった。
プラスチックの分別法の仕組みを詳しく知れた。
プラスチックの選別など、とても面白かったです。とてもすごい企業だなと思いました。
自己循環リサイクルというリサイクルを知らなかったので参考になりました。

家電製品をもう一度、家電製品に戻すと、廃棄物がへらせるので、とても良かった。
家電のプラスチックをまた家電に使うというのは無駄なく、エコだなと思った。
分別の仕方が工夫されていてすごかった。
リサイクルの工夫がしっかりしていてすごかった。
新しい家電製品にするにはとても頭の使った作業が多いと思いました。
主にリサイクルを行い環境に優しいと思った。
いろいろ混ざったプラスチックを、また家電製品として使えるまで分別できるのはすごいと思った。
プラスチックを水や電気を選別したりして、家電製品のリサイクルに力を入れていることがわかりました。
説明がわかりやすかった。
家電を3Rするのはとても環境に良いことだと思います。三菱というと、車のイメージが強いので、こういう取り組みをしていると初めて知りました。
家電にもたくさんの環境配慮がされているのだとわかりました。
プラスチックの分別リサイクル。
必要以上のプラスチック類などを使わず新しい家電を作るのは資源を無駄なく使い環境にも良いものだと知りました。高純度の製品を生み出すのに新しい素材を使う必要はほとんど無いとわかった。
プラスチックはとても便利なので、長く使っていくことが重要だと思いました。
これから不要になったものをしっかりリサイクルしないといけないと思った。
主にプラスチックについてでしたが、プラスチックにも様々な種類がありそれぞれに対しての分別方法があると知りました。
リサイクルについて大切に考えていて凄いと思った。
以前、ペットボトルからペットボトルを作るのは大変だということを聞いたので、家電から家電を作るのはすごいことだと思った。
鉱脈や油田がない都市でも、リサイクルのやり方によっては資源をしっかりとることができるんだなあと思った。
家電で使ったプラスチックもまた家電として使うことは無駄がなくなり、とても良いことだと思いました。プラスチックとしての価値を下げずにリサイクルしないといけないので、技術が必要だということを感じました。
家電から家電へのリサイクルは凄いなと思った。また、プラスチックの自動選別は、とてもいいことだということがわかった。
いろいろな家電製品の環境への配慮が見てとれた。
難しいことだけどとても大胆で凄い取り組みだと思いました。
家電製品を再び家電製品として使われている自己循環リサイクルというものはとても難しそうだと感じた。
三菱電機が持つ「オンリーワンの技術」は、他にもいろいろなことに応用できそうな気がします。
今まで電化製品はリサイクルされずに何かしらされていると思っていたけどちゃんとバラバラにしてプラスチックを分けてまた電化製品や何かになることを知れて、できるだけ電化製品を長く使おうと思ったし、リサイクルに出そうと思った。
プラスチックの選別方法が思ったよりも単純で、アイデア次第でリサイクルできることがわかった。
リサイクルの仕方に規則がないことに初めて知りました。このプラスチックの選別方法の仕方について構造は簡単ですがよく考えられている方法だなと思いました。
こんなに大きい会社がリサイクルなどを大事にしていることがとても驚きだった。
わかりやすかったです。
環境に強い取り組みをすることは良いことだと思いました。

素材にリサイクルするという面が凄いと思いました。
プラスチックはペットボトルなどの単純な製品くらいしかできないと思っていたけれど冷蔵庫などの複数のプラスチックを使っている製品をリサイクルできると知って凄いと思った。
使い終わったものを再利用する技術は凄いことであると感じた。
家電から家電にリサイクルするのは凄いなと思った。
実際に分けているところを見てわかりやすかった。
今回の授業で学んだこと、今後に生かしていきたい。
使った家電をまた新しい家電に作り変えるのはとても凄いと思いました。世界でもこの会社だけというのはもったいないなと思いました。
プラスチックから物を作ることが凄いと思った。
3種のプラスチックの選別をすると、環境はもちろん、コスト面でもよくなるので素晴らしいと思った。
他の企業もリサイクルできるように教えてあげたらいいと思う。
人類は地球カレンダーの中で12/26あたりに生まれた。
えらい。
プラスチックの偉大さがわかった。
プラスチックにこだわっていると思った。
プラスチックの選別の仕方がよくわかった。
電化製品と聞くと鉄っぽいイメージあったのですが、授業を受け、プラスチックなどの資源を多用していると聞いて意外だなと思いました。
環境のために日常の生活でリサイクルを心がけたいと思いました。
プラスチックのリサイクルに対する取り組みがすごいと思った。
プラスチックがこんなに大切だとは思わなかった。
実験が面白かった。プラスチックの違いを知れて面白かった。
開発だけでなく、これだけのリサイクルを行っているのは凄いと思った。
いろいろな技術を持っていて、それを活かしてリサイクルに取り組んでいる。
一見そんなイメージのなかった企業だったが今回の授業で環境の取り組みのイメージが大きくなった。
いろいろなことをしていてびっくりした。リサイクルの大切さがよく知れた。
実験がよくわかったと思った。
リサイクルまで、企業がやらなければならないことを初めて知りました。また法律で買ったものはリサイクルをしなければならないことなどが定められていることも初めて知りました。
普段あまり何をやっているかわからなかったがよくわかって興味が出てきました。
製品を作り、そのあと使い終わったら製品から3つのプラスチックに分けて、また製品を作るというリサイクルを行っていて凄いなと思った。
世界で1つだけの技術は凄いと思った。

以上